

老年病センターだより

4・5月号

長寿医療制度（後期高齢者医療）始まる

本年4月より、75歳以上の方と65歳以上75歳未満の方の一部が新設の医療制度により運営されるようになりました。政府が説明する高齢者の為に「生活を支える医療」の実力は未だ発揮されていません。今後の動きも気になる場所ですが・・・。

保険証の発行 は順次なされたようですが、皆様のお手元に届いていますか？ 転居等により届かずに混乱したとの報道もちらほら聞かれます。また、内容について不明な点がありましたら、お住まいの区・市役所等へ相談に行きましょう。当院でも 毎月1度の保険証提示 をお願いしています。ご不明な点がございましたら、医事課・医療相談室にご相談ください。

お花見喫茶開催！



（エントランスに登場した、桜の生木の前でおしるこ・甘酒に舌鼓をうつ患者様）

今年の3月は暖かく、全国的に桜の開花も早まりました。恒例となりました老年病センターエントランス「お花見喫茶」が3/17・18・19の3日間でおこなわれました。

『おしるこ・甘酒』を提供し患者様も喜んで召し上がっておられました。ある患者様は「(甘酒が振舞われたことで)お花見で宴会気分が味わえた」と感想を述べられました。

2種類のメニューは好評で、おかわりを希望する方もたくさんおられました。

5月の行事予定

5月17日(土) 庭園にて「お散歩喫茶」(時間午後2時から1時間程度)を予定しています。

☆木川副院長、講演行う☆



(飯能プリンスで講演する木川副院長)

1月に埼玉りそな銀行主催のセミナーで当院の木川副院長が講演を行いました。

テーマを「ストレス時代の心と健康」と銘打ち精神科医の視点からストレスへの対処法や健康を維持する秘訣について語られました。

セミナーに参加された方は当初の予定を上回る約130名で皆さん木川副院長の話に、時にはうなずき、時は真剣な面持ちで聞き入っていました。

編集後記

今月号から編集を担当する事になりました医療相談室 大瀧です。患者様ご家族との架け橋になれる「たより」の作成を目指します。